

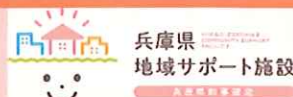
けまめ～る

～藻川のほとりから～

2026年1月発行 第91号

社会福祉法人きらくえん
けま喜楽苑

〒661-0982 兵庫県尼崎市食満2丁目22番1号
TEL:06(6493)8300(代) FAX:06(6493)8320
URL: <http://www.kirakuen.or.jp>



また、大阪では55年ぶりに万博が開催されました。きらくえんでは入居者自治会の発案で職員とご入居者が博覧会に出かけました。熱中症が心配でしたが、車椅子で元気に会場内を巡り、思い出に残る一日となりました。

本年が皆様にとりまして、素晴らしい一年となりますようお祈り申し上げます。
二〇二六年元旦
きらくえん 理事長 土谷 千津子

二〇二六年 新年のご挨拶
明けましておめでとうございませう。
皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。
昨年 日本は昭和100年、戦後80年、阪神淡路大震災から30年を迎えました。また、日航機墜落事故から40年、福知山線の脱線事故から20年の節目の年でもありました。世界では激化する武力紛争が深刻な人道危機を招き、過去の歴史や災害・事故の教訓から、何物にも代えがたい「命の尊さ」について考えさせられる一年となりました。

美観改修を行い、3月末の完工を目指しています。工事中はご不便をおかけしますが、ご理解を賜りますようお願い致します。
そして、昨年は「障がい者雇用優良事業所」として兵庫県知事表彰を受け、サービス付き高齢者向け住宅「フィカ須磨の丘」が医療福祉建築賞を受賞する嬉しいニュースが続きました。その他にも県の「ノリリフティンゲア優良モデル施設」の認定を、また尼崎市の「外国人材の雇用・育成・定着支援モデル事業所」の認証を受けました。

新年あけましておめでとうございます。
皆さまには、健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より当施設の運営に対し、温かいご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年より施設長に就任してからこの半年間、入居者の皆さま、ご家族、地域の皆さま、そして職員に支えられながら歩んでまいりました。改めて深く感謝申し上げます。
新しい年を迎え、社会の動向に目を向けますと、少子高齢化は一層深刻さを増し、高齢者人口の増加に伴い、医療・介護の需要拡大や働き手不足といった課題が顕在化しています。一方で、物価は高止まりし生活は決して楽ではないものの、賃金上昇の動きも見られ、わずかながら改善の兆しも感じられます。また、行政や仕事、教育の分野ではデジタル化やAI活用が当たり前となり、福祉の現場においても新たな技術を活かした支援の在り方を模索する時代となりました。

また、新型コロナウイルス感染症をきっかけに縮小していた外出や地域との交流を、本格的に再開できた一年でもありました。入居者お一人おひとりのご希望に寄り添い、個別外出を通じて笑顔あふれるひとときを過ごしていただくことができました。特に大阪・関西万博の開催に際し、「昭和万博の思い出を胸に、もう一度行きたい」という入居者の皆さまの願いを形にできたことは、私たち職員にとっても大きな喜びでした。
秋には、家族会の皆さまのご協力のもと、地域向けの「ふれあいまつり」を開催し、多くの方に施設を知っていただく貴重な機会となりました。世代を超えた交流を大切に、地域に根差した施設であり続けたいと、強く感じています。
本年も、入居者の皆さまが安心して、その方らしく暮らせる施設を目指し、職員一同力を尽くしてまいります。引き続き、皆さまのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

けま喜楽苑 施設長 新庄 道子



デイサービス・ショートステイのご紹介



講師の先生をお招きしての、フラワーアレンジメントや書道の教室は、季節の花を生ける楽しみや筆を走らせる心地よさを体験していただけます。「みんなでお花を生ける時間は楽しいね」「書道は学生の時以来で少し緊張するね」といった声が聞こえてきます。



近くの保育園の子どもたちが訪れ、ご利用者の皆さんと歌や手遊びを通して交流を楽しめます。世代を超えての交流は利用者の方にとって、心と笑顔を繋ぐ時間となり、自然と笑みがこぼれています。



デイサービスとショートステイのフロアがつながっているため、どちらを利用されても、親しい利用者同士で会話を楽しむことができます。「今日はあの人来てから、少し会いに行こうかな」と、自然に交流されています。ショートステイのお部屋の窓からは、畑や公園、緑豊かな景色眺めることができ、四季の移ろいを楽しんでいただけます。



2026年度から「けまめ～る」を今号でお休みとさせていただきます、夏号から「きらくえん」の広報誌に統合・リニューアルします。当施設の取り組みは引き続きインスタグラム・ホームページでもご覧いただけます。



ホームページ



<https://www.kirakuen.or.jp/>



Instagram

kirakuen.saiyo
きらくえん (福) 33

コミュニティ
兵庫県の高齢者施設 きらくえん 喜楽苑
新卒採用/研修/スタッフの日常に関することも発信中!



大阪・関西万博へ行ってきました！

ゆく年くる年

【フランスパビリオン】



キレイやなあ♪



フランス館良かったよ！

ミヤクミヤクの前で記念撮影



【ブルーオーシャンドーム】



大きな建物に圧倒！

【マレーシアパビリオン】



街並みのミニチュアが
素敵でした

大阪・関西万博へ入居者の皆さんとでかけました。
参加された方は1970年大阪万博に行かれた方が多く、今回の万博を心待ちにされていました。
会場に到着すると、感極まる方や人の賑わいに心踊られる方など反応は様々でした。特にフランス館、ブルーオーシャンドームのしつらえに感動されていました。昼食はお弁当を食べ、ビールを飲みたいとの希望も叶えることが出来ました。
帰りには皆さんお疲れのご様子でしたが、「行って良かった」「楽しかった」とのお言葉をいただきました。

ふれあいまつり



グループホーム作品作り

11月2日（日）『ふれあいまつり』を開催しました。200名を超えるお客様が来られ、キッチンカーやバザーなど15のブースを楽しんでいただきました。
中庭の縁日コーナーでは、射的が大人気。車いすのまま、狙いを定めて的を射る姿にたくさんの歓声があがりました。スタンプラリーのポイントでは、入居者・利用者の皆さんの手作り作品や写真などでフロアをご紹介しました。ゴールでは、家族会の皆さんのコーヒーサービスでホッとするとを過ごしていただきました。



デイ作品作り



特養作品作り



りんご飴購入の様子



行列のできる『at まぐろ』

謹んで新春のお慶びを申し上げます



午年を迎えられた年男年女の皆さま

ご本人やご家族にお正月の思い出や今年の抱負をお聞きました。



特養2階

辰巳 和子 様

（昭和5年生まれ）

お正月は親戚のみんなでよく集まっていた。みんなで楽しくお酒を飲んだことが思い出です。（長男）



グループホーム1階

山崎 明美 様

（昭和17年生まれ）

お正月は、母お手製のおせちを楽しみにしていたことが、懐かしい思い出です。『もう一度食べられたらいいのにな』と、ふと思うことがあります。（本人）



特養3階

米田 宣子 様

（昭和29年生まれ）

毎年の初詣が楽しみです。家族が訪ねてくれるので嬉しいことと孫の成長が楽しみです。（夫）



特養1階

安田 百合子 様

（昭和5年生まれ）

お正月は子どもたちが集まり、家でにぎやかに過ごしていました。お正月料理として、煮しめをよく作っていたことを思い出します。（長女）



特養1階

小島 悦子 様

（昭和17年生まれ）

子ども好きで、普段から孫の面倒をよく見てくれていました。お正月も家族と一緒に過ごし、たくさんの料理を作ってみんなをもてなしてくれた姿が、今でも心に残っています。（長男）